

説明会においていただいた主なご質問及びご要望等

説明会では、お集まりの皆様から、たくさんの貴重なご質問及びご要望等をいただきました。

この度、いただきました主なご質問及びご要望、並びにご質問に対する回答を次のとおりまとめましたので、お知らせします。なお、説明会後に確認を行った内容もあわせて記載しております。

皆様からのご質問及びご要望等については、大阪市として真摯に受け止め、今後、事業を進めていくうえで活かしてまいりたいと考えております。引き続き、大阪市下水道行政へのご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

主なご質問及びご要望等

【1. 事前環境監視結果について】

- ✓ 説明会配布資料 P. 19 の表において、悪臭の臭気指数が「10 未満」となっているが、10 未満の値は計測が出来ないのか。
- ✓ 土を掘削した際に新たな臭いが発生することはないのか。
- ✓ 今後の環境監視は、現在の工事エリア周辺の臭いを 0（基準）として監視を行うのか。

（回答） 事前環境監視における臭気の測定は嗅覚測定法で行っていますが、嗅覚測定法では臭気指数の最低値が 10 となるため、10 未満の臭気指数は測定できません。

今後、工事で掘削を行う中で臭気が発生する可能性はありますが、悪臭防止法に基づく規制基準値である臭気指数 10 未満を遵守し、環境監視によりしっかりとした管理を行っていきます。

- ✓ 説明会配布資料 P. 19 の表において、臭気指数が基準値を超過しているか否かは、信頼における第三者機関等により公平に判定されているのか。

（回答） 事前環境監視の臭気測定は、第三者機関が実施しています。

臭気の測定は、嗅覚測定法で行われており、「臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法」（平成 7 年 環境庁告示第 63 号）に基づき、臭気判定士の指導の下、あらかじめ嗅覚が正常である人をパネルに選定し測定を行います。

- ✓ 現在の淀川駅周辺の下水処理場の臭気指数はどれくらいなのか。
- ✓ 淀川駅周辺の下水処理場の臭いは悪臭防止法に基づく規制基準である臭気指数 10 未満と以前説明を受けており、事前環境監視の結果も基準内だということがだが、最近、淀川駅で降りると下水処理場の臭いを強く感じる。

（回答） 最新の海老江下水処理場の敷地境界における臭気測定結果（平成 29 年度）では、臭気指数は 10 未満となっております。

下水処理場では、周辺地域に臭気が排出されないよう脱臭処理を行っております。極力臭気が外部に排出されないように管理を行っておりますが、工事や維持管理においてやむなく蓋を開放する場合もあり、その際は臭気が排出された可能性もあります。基準値以内であっても極力臭気を外部に排出しないよう更なる管理を徹底していきます。

【2. 自主管理値の設定について】

- ✓ 説明会配布資料 P. 23 において、騒音・振動の自主管理値は法律で定められている値ではなく、事前環境監視の結果を踏まえ、法律で定められている値よりも低く設定するべきではないのか。

(回答) 事業者（海老江ウォーターリンク株）側で、自主管理値より低い管理値を設けており、それを超過した場合には、対策を講じます。

【3. 土壌汚染対策について】

- ✓ 下水処理場 3 系Ⅱ期敷地に盛土を行っていたが、汚染物質の飛散等の問題はなかったのか。

(回答) 汚染のない土で盛土を行っているため、問題はありません。今回工事を行わない 3 系Ⅱ期工事エリアについては、3 系Ⅰ期工事を行うための仮設・資材置き場として使用するため、地面をアスファルトで覆い、汚染物質の飛散防止対策を行っています。

- ✓ 下水処理場 3 系敷地は、ダイオキシンや有機溶剤等で汚染されてはいないのか。

(回答) 平成 23 年度～平成 24 年度に行った土壌調査では、3 区画でダイオキシンの含有量基準値の超過が見られました。その内、今回工事を行う 3 系Ⅰ期敷地にある 1 区画は汚染土壌の先行撤去を行い、3 系Ⅱ期敷地内の 2 区画については、上記のとおり地面をアスファルトで覆うことで汚染物質が飛散しないよう対策を行っています。

また、有機溶剤であるベンゼン等を含む第 1 種特定有害物質は、平成 23 年度～平成 24 年度の土壌調査では、12 区画でガスが検出されましたが、そのすべてで溶出量基準値以下となっています。

なお、3 系Ⅰ期敷地の掘削にあたっては、土壌汚染対策法に基づき、事業者により詳細な土壌調査を行いましたので、その結果に基づき、適切に対処いたします。

- ✓ 説明会配布資料 P. 43 において、防塵ネットの材質、役割はなにか。

(回答) 網目が 2 mm 程度のナイロン製のネットで、粉塵の飛散防止の役割を果たします。

【4. 汚染土先行撤去について】

- ✓ 説明会配布資料 P.82 において、3 系 I 期敷地北側の防塵テントを設置できない道路横断部の汚染土先行撤去は、どのような対策を講じるのか。

(回答) 道路横断部の汚染土先行撤去については、車両の通行が必要のため防塵テントを設けることは出来ませんが、所轄警察等と協議の上、汚染土が直接飛散することのないように、対策を実施していきます。

- ✓ 説明会配布資料 P.41 において、防塵テントの材質は何か。材質そのものを粉塵が通過することはないのか。
- ✓ 防塵テント内を負圧にするためには、テント内の空気を外に出す必要があるが問題はないのか。
- ✓ 防塵テントの二重扉は、片方が開いていれば、もう一方は開かないように機械的に開閉するのか。人力開閉である場合、ヒューマンエラーで両方の扉が同時に開いてしまう危険性があるのではないのか。

(回答) テントの材質はビニール製で、粉塵がテント素材を通過することはありません。
また、テント内を負圧にするために集塵機を設置し、集塵機の排気口には活性炭吸着槽を設置するので、有害汚染物質は防塵テントの外に排出されません。
テントの二重扉は人力開閉です。扉の開閉については、担当作業員には事前の安全教育で、片方のドアが閉じていることを必ず確認し、もう一方のドアを開けるように十分指導致します。

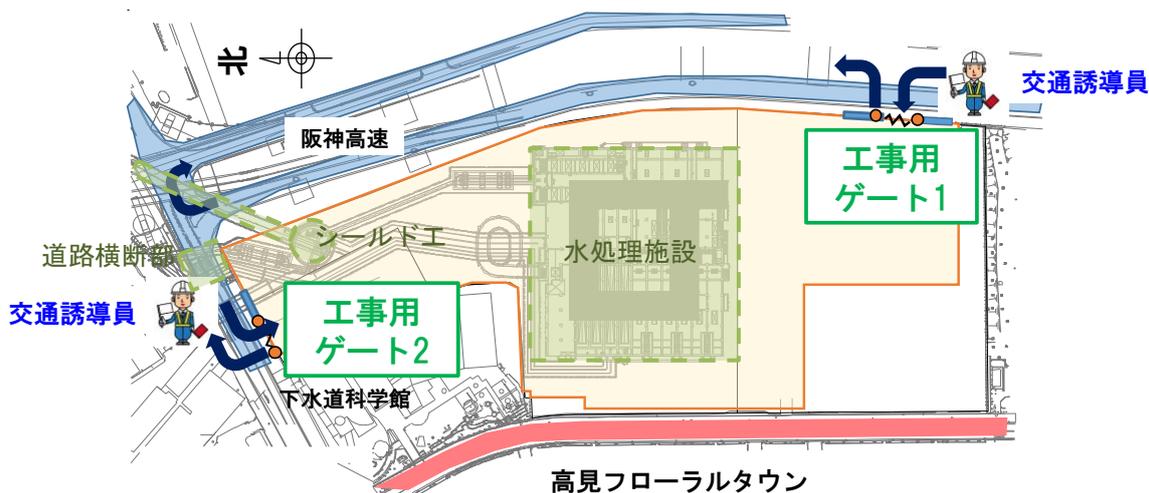
- ✓ 防塵テント内の作業員の安全対策（マスク等）は行うのか。

(回答) 汚染物質によって、着用する保護具が決められているため、内容にあった安全対策を行います。ダイオキシン類がある場合は、タイベックという保護具を着用致します。それ以外の物質についても防塵マスク等の着用を行います。
また、防塵テント内での掘削時は、作業員の健康に影響を与えるような高濃度な有害汚染物質が発生していないか確認を行いながら作業を行います。

【5. 交通対策について】

- ✓ 説明会配布資料P.50について、ゲート2の使用頻度はどのくらいか。ゲート2を使わず工事は出来ないのか。

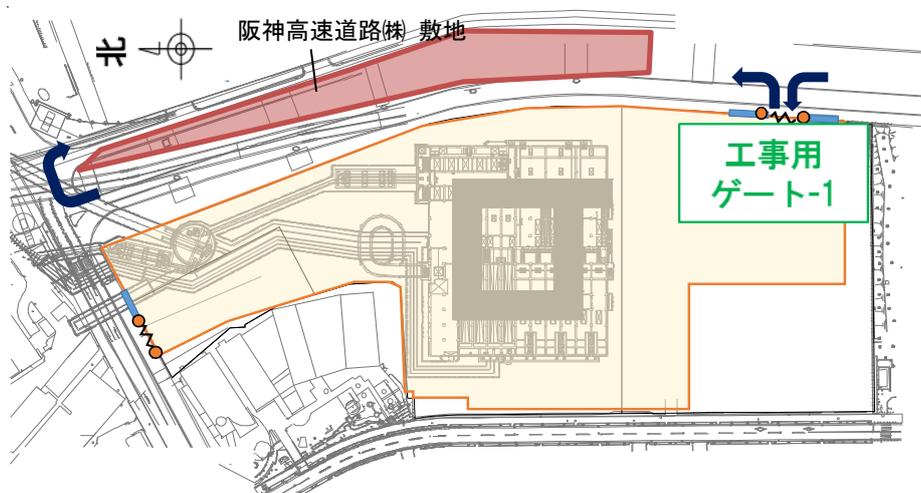
(回答) 水処理施設の工事では、基本的に東側のゲート1しか使いません。ただし、シールド工事や道路横断部の工事の間は、工事用資材や掘削土の搬入・搬出のためにゲート2を使用します。



参考図 工事エリアへの車両進入路 (計画)

- ✓ ゲート1を出て北側の交差点でUターンするのではなく、阪神高速道路(株)の敷地を借用してUターンすることは出来ないのか。

(回答) 阪神高速道路(株)の敷地は、資材ヤードや工事の作業基地として使用されているため、現在Uターン経路として使用することは出来ませんが、ご要望を頂いておりますので、今後阪神高速道路(株)と協議を行っていきたくと考えております。



参考図 工事エリアへの車両進入路 (計画)

- ✓ 3系I期敷地東側の道路に駐停車している車両は、工事関係車両ではないか。

(回答) 工事関係車両ではありません。本現場に入場する車両については、搬入・搬出時間を管理しております。万が一車両の搬入時間が早まった場合も、工事エリア内で車両を待機させるため、道路に停車させることはありません。

【6. 環境監視計画について】

- ✓ 説明会配布資料P.54において、地下水の水質が管理値を超過した場合にどのような対策をとるのか。

(回答) 住民の皆様への健康への影響は、地下水の飲用がないので問題はないと考えております。ただし、工事の影響で地下水の流れが阻害され、汚染物質が広範囲に広がることのないように監視を行います。また、遮水矢板によって汚染物質の分布や流れが大きく変化するようならば締切を部分的に行い、現在の地下水の流れを大きく変えることのないように計測監視しながら施工を行います。

- ✓ 説明会配布資料P.60～62において、定期監視項目の測定は外部に委託し分析を行い、結果は住民に公表されるのか。
- ✓ 説明会配布資料P.63において、管理値超過時や工事中断時の連絡・掲示等は、コミュニケーションルームで行うのか。

(回答) 定期監視項目の測定は外部の分析業者に委託し、結果は3ヶ月に1回、コミュニケーションルーム、海老江ウォーターリンク(株)のホームページを通じて公表します。

管理値超過時、工事中断時も同様に、コミュニケーションルーム、海老江ウォーターリンク(株)のホームページで公表を行います。また、工事を中断するような重大な管理値超過があった場合には、住民の皆様方への説明もさせていただきます。

- ✓ 説明会配布資料P.61において、夜間のシールド工事で低周波音が発生するのではないのか。夜間の低周波音は確認するのか。

(回答) シールド工事による低周波音の発生は基本的にありませんが、24時間連続測定を行うため、夜間も低周波音を確認いたします。